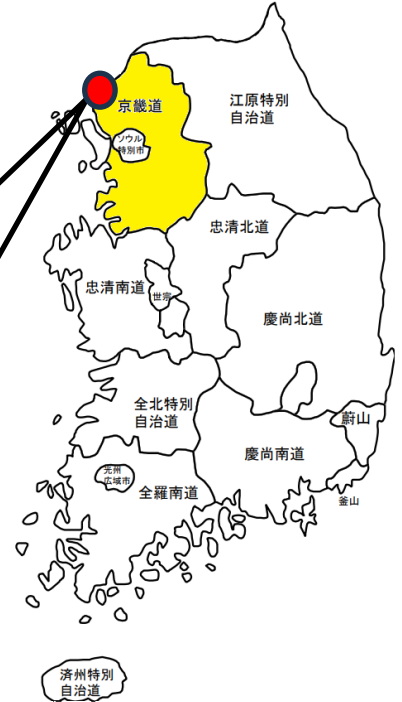


韓国の家きん農場で 今季初、高病原性鳥インフルエンザ (H5N1亜型) 発生！

< 発生概要 >

令和7年9月12日、韓国 京畿道 坡州市の
地鶏農場（約3,100羽）において、
高病原性鳥インフルエンザ（H5N1亜型）
が発生



- 渡り鳥の飛来により、今シーズンも高病原性鳥インフルエンザウイルスが我が国に侵入するリスクは極めて高い状況です。
- 本病の発生を予防するため、リスク低減対策を推進し、いま一度、農場におけるウイルス侵入防止対策を強化しましょう。

①衛生管理区域に病原体を持ち込まない！

- ☒ 手指の洗浄・消毒をしていますか？
- ☒ 車両の消毒をしていますか？
- ☒ 専用の衣服や靴の確実な着用ができていますか？

✗ 境界に更衣や消毒の設備がない



○ 車両の消毒、専用の衣服や靴の着用



タイヤの溝やタイヤハウスもしっかりと！

②家きん舎に病原体を持ち込まない！

☑手指の洗浄・消毒をしていますか？

☑専用の靴の確実な着用ができていますか？

❌ 専用の長靴が用意されておらず、
出入り時の動線も不明瞭



専用の長靴の着用、すのこ等をういた靴の
履き替え時の動線の交差防止



③野生動物を近づけない！侵入させない！

☑防鳥ネット等は家きん舎のみでなく、堆肥舎等にも設置していますか？

☑破損箇所や開口部の隙間は速やかに補修していますか？

☑ネズミや害虫の駆除は定期的に行っていますか？

❌ 壁や金網に破損があり、
補修されていない



補修はしっかりと！

屋根裏内部やモニター開口部
も破損がないか要確認！



集卵ベルトの開口部や堆肥
舎も隙間がないように対策
している



野鳥が多い地域
は特に注意！



鶏舎全体を防鳥ネットで覆った事例



今シーズンも発生リスクが高いことを認識し、
対策を徹底しましょう！

家畜保健衛生所、産業動物獣医師など第三者の視点も
活用して対策を向上させましょう。

家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所まで連絡をお願いします。

東濃家畜保健衛生所

恵那市長島町正家後田1067-71 恵那総合庁舎内
TEL:(0573)26-1111 FAX:25-7669
TEL(夜間、休日等):(0573)26-1114